

# せいなんだより 2019年9月号

早良区子どもプラザ  
西南子どもプラザ



〒814-0002 福岡市早良区西新 3-13-1

TEL 092-846-9207 FAX 092-846-9208

早良区子どもプラザ／西南子どもプラザ（愛称“せいなん”）は、福岡市の委託を受けて西南学院大学が運営しています。

## 9月の予定

開館時間：午前 10 時～午後 4 時

日	月	火	水	木	金	土	
1	2	3	4	5	6	7	
休館日	休館日	さおり先生 10:00～11:30 たろうちゃん 13:30～16:00	ふくろう先生 12:30～14:30	おひげの先生 13:30～16:00	なつめ先生 10:30～11:30	おとうさん、 きんしゃい！	
8	9	10	11	12	13	14	
休館日		たろうちゃん 10:30～12:00	さおり先生 10:30～12:00 ふくろう先生 12:30～14:30	おひげの先生 13:30～16:00	保育コンシェルジュ さん(要予約) 10:30～12:00	読み聞かせ (わらべうた) 10:30～10:50 11:00～11:20	
15	16	17	18	19	20	21	
休館日		たろうちゃん 13:30～16:00	保健師さん 10:30～12:00 ふくろう先生 12:30～14:30	おひげの先生 13:30～16:00	ミニ講座 10:30～11:30	初めての赤ちゃん① 10:30～11:00	
22	23	24	25	26	27	28	
休館日		たろうちゃん 13:30～16:00	さおり先生 10:30～12:00 ふくろう先生 12:30～14:30	おひげの先生 12:30～14:00	子育てワンポイント 10:30～11:00	みんなで遊ぼう♪ 10:30～10:50 11:00～11:20	
29	30						

\*16日（敬老の日）23日（秋分の日）も通常通り開館しています。

## せいなんスタイル



昨年4～5月に「せいなん」で実施したアンケート調査では、快くご協力頂きありがとうございました。皆様からお寄せいただいたご質問・ご要望は、せいなんだよりの中で少しずつお返事させて頂いています。



知育系のおもちゃがあるといいな。

3～5歳向けのおもちゃが物足りない。

塗り絵やシールなどを貸出したり、回数を決めて  
させてくれたりするプラザもあるよ。

現在、「せいなん」では、利用者数が多い0～2歳向けのおもちゃを中心に準備していますが、年長さんでも十分に楽しめるように工夫をしています。

おもちゃは、子どもの発達を助ける物であり、それぞれの発達の時期にふさわしいおもちゃを揃える事が大切だと考えています。そこで、なめたり噛んだり触ったり、手の動きを促したりする赤ちゃんのおもちゃ、生活習慣の習得に密接な関係がある手をたくさん使って遊ぶおもちゃ、粗大運動を助ける滑り台や大型積み木、身近な生活を再現して楽しめるお人形やキッチンのおもちゃ、また車や線路など、そして知的好奇心を刺激したり、創造性を刺激したりする転がるおもちゃや、積み木などを準備しています。これらは、子どもたちが一人で遊ぶ場合、大人と遊ぶ場合、子ども同士で遊ぶ場合によっても違う効果が得られます。また、子どもの遊び方によっても得られる効果が違ってきます。そして、一番大切なことは子どもがおもちゃを自分で選び「遊びたいから遊ぶ」ことです。限られた空間ですので、全てのおもちゃを準備する事はできませんが、西南子どもプラザでは、揃えているおもちゃに目的「ねらい」があります。おもちゃについてお聞きになりたいことがありましたら、スタッフまでお気軽にお声かけ下さい。

## さおり先生の「あわてんぼう母さんの月イチ日記」



西南子どもプラザが西南学院百年館に移転して1年を  
迎えた今月は、自分がお母さんにな  
った気持ちで西南子どもプラザに入ってみた感想をご報告します。

わくわくした気持ちで部屋に入ると、明るい日差しがさして、子どもたちのにぎやかな声が響いています。すぐに目についた赤い色の滑り台は、クッション素材なので、けがの心配がなさそうです。畳の上では赤ちゃんが寝ていたり、おもちゃで遊んでいたりしています。「わあー。赤ちゃんでも楽しく利用できるんだあー。」と感心します。天井にはモビールが揺れていて、赤ちゃんが興味深そうにじーっと見えています。手作りのおもちゃ、手作りのエプロン、手作りのバック、手作りのフェルト生地野菜、手作りのものもいっぱいあります。おもちゃのキッチンでは、子どもたちが一生懸命ご飯を作っています。車のおもちゃで遊ぶ子どももいます。子ども用トイレ、授乳室、食事ルームもあって、「落ち着いて子どもを遊ばせることができそう！」とテンションが上がりました。

新しい西南子どもプラザの雰囲気伝わったでしょうか？残暑が厳しいですが、親子が楽しく遊べる、居心地の良い空間となるよう少しずつ変化をさせている西南子どもプラザに是非遊びに来てください。

プラザ長を務めます柳澤さおりです。本学人間科学部で、社会心理学を担当しています。娘とわいわいと大騒ぎの毎日を過ごしています。



## 「ルー」コメント

はじめまして。人間科学部心理学科のツツキです。私事ですが、昨年10月27日に娘の「はな」がうまれました。単身生活をしているため、娘の成長は毎日直接感じることはできませんが、たまに会った時には娘がどんどん成長していることにびっくりさせられます。ヒトの赤ちゃんは、他の離巢性の哺乳類と比較して未熟な状態でうまれてくる、生理的早産だと言われます。生後1年は脳の神経細胞と神経細胞を結びつけるシナプスが形成される時期です。大きく成長する娘をみて、娘の行動を制限することなく、必要な発達を保障することが大切なのだと感じています。（西南学院大学人間科学部心理学科 講師 續木智彦）

### ◎ ミニ講座

### 行事のご案内

◎ テーマ：「子どもたちのからだと動きが育ちそびれている！！」

◎ 日時：20日（金）10:30～11:30

◎ 講師：西南学院大学人間科学部心理学科講師 續木 智彦さん

◎ 内容：日本学術会議（2017）は、「子どもの動きの健全な育成を目指して-基本的動作が危ない-」という提言をしています。そこでは子どもの「からだと動きの育ちそびれ」が生じていることを問題にしています。子どもたちの健全な発達を保障するためには、からだを使って遊びこむ生活が必要だと考えています。



\*\*\*ミニ講座は、内容や日時を変えて月1回行います。\*\*\*

### ◎初めての赤ちゃん講座①

テーマ：「赤ちゃんの遊び・大人のかかわり」

日時：21日（土）10:30～11:00

内容：子どもの一日は生活と遊びでできています。赤ちゃんはどんな遊びをし、大人はどう関わればよいのか、スタッフがお話しします。

### ◎子育てワンポイント講座

テーマ：「メディア・スマホ・子どもの育ち」

日時：27日（金）10:30～11:00

内容：幼い頃からのメディア接触は控えた方がよいと言われていました。その理由と対策についてスタッフがお話しします。

## お知らせ

### ◎ 8月号訂正とお詫び

せいなんだより8月号の紙面「せいなんスタイル」におきまして、「託児は中央区の子どもプラザが行っております。」と記載しておりましたが、間違いです。正しくは、「中央区の児童会館」です。利用者の皆様ならびに関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

\*この“せいなんだより”は、前月下旬（25日頃）から“せいなん”で配布、また西南学院大学HPにも掲載しています。